

令和7年5月1日

令和7年3月役職定年の皆様

北海道小学校長会長

同 対策部長

役職定年者の動向に係るアンケート調査について（ご依頼）

新緑の候、皆様におかれましては、ますますご健勝でお過ごしのこととお喜び申し上げます。また、これまでの皆様の長年にわたる教育功績に敬意を表しますとともに、各地区での教育はもとより全道教育の推進に尽力された日々の実践に対し、心より感謝申し上げます。

さて、北海道小学校長会では、これまでに定年退職や役職定年後の状況等をお伺いし、その後の任用や再就職、福利厚生等の充実に係る北海道教育委員会への要望、校長会からの関係機関への協力依頼などの資料として活用するために、調査を行ってまいりました。

また、調査の方法を紙媒体による回答から、令和6年度は Web での回答の併用を行い、集計作業の効率化を図っております。

役職定年制度の初年度となった令和6年度の調査結果の概要は次のようになっています。

- ・再就職が43.9%、教諭として勤務が36.7%で、これらを含め約90%が職業に就いている。
- ・特例任用の希望は16.1%（20名）で、任用は3.1%（校長2名、教頭1名）であった。
- ・任用や再就職等について「満足している」の回答が、再就職が59.5%なのに対して、教諭としての勤務が16.7%であった。
- ・校長としての任用や校長の経験を生かした任用を望む声や、給与が3割削減されることに対して改善を求める声が多い。

これらの調査結果から、北海道小学校長会としましては、役職定年後の任用についての改善を求める声を重く受け止めております。そのためにも、より多くの回答を得て、皆様の役職定年後の状況や課題を根拠に要望活動を進めていきたいと考えております。

令和6年度の調査では、回答率が約20ポイント低くなっています。そこで、今年度の調査では、Webでの回答のみとし、回答の仕方を一本化することで、回答率を高めたいと考えています。

つきましては、時節柄、何かとご多用の中恐縮ですが、調査の目的をご理解いただき、次のように Web での回答についてご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、この調査により、個人が特定されるような情報を部外に公表することはございませんので、安心してご回答いただきますようお願いいたします。

記

- 1 調査実施日 令和7年5月1日現在
- 2 回答の期限 令和7年6月6日（金）
- 3 回答の仕方 ①二次元コード又は②URLからご回答の上、送信してください。

※ 「道小ホームページ>対策部」にも、本依頼文書を掲載しています。ご参照ください。

- ① 二次元コード ② URL



<https://forms.gle/tXWnDYWsD2RUtuJe7>

- 4 その他 ご不明な点などがありましたら、下の担当までお問い合わせ願います。

郵便番号：053-0054

住 所：苫小牧市明野新町6丁目3番1号

学 校 名：苫小牧市立明野小学校

氏 名：田中 雅子（道小事務局幹事：対策部）

電 話：0144-57-5611